

会 見 記 録

件名	200812 町長定例記者会見
日時	令和2年8月12日(水) 10:00~10:30
場所	丸森町役場庁議室

出席者

- (町) 保科町長、佐々木副町長、大内復興対策監、佐藤総務課長、谷津保健福祉課長
八巻建設課長、長門学校教育課長、齋藤生涯学習課長

■保科町長

令和2年8月12日 町長記者会見コメント

本町に甚大な被害をもたらした令和元年東日本台風災害の発生から本日で10か月が経過いたしました。改めて、犠牲となられた方々の御冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。

また、発災から今日(こんにち)まで、深い御理解と多大なる御支援をいただいた国、県、全国の自治体及び各関係団体の皆様に、改めて心から厚く感謝申し上げます。

さて、先月3日に発生した令和2年7月豪雨は、九州地方に甚大な被害をもたらしたほか、先月28日には山形県を流れる最上川の氾濫を引き起こすなど、約1か月に渡り、全国各地に大きな影響を及ぼす大規模な災害となりました。

犠牲となられた方々の御冥福をお祈り申し上げますとともに、被害に遭われた皆様には衷心よりお見舞いを申し上げます。

町といたしましては、町社会福祉協議会や被災地支援団体のオープンジャパンと連携して、熊本県球磨(くま)村へ土のう袋などの支援物資を送ったほか、熊本県の仲介により、熊本県八代(やつしろ)市から支援の要請がありましたので、マスクやタオル及び消毒用アルコールなどの支援物資を送りました。

また、役場1階と各まちづくりセンター及び社会福祉協議会事務所内に共同募金箱を設置し、義援金を募っておりますので、町民の皆様の御協力をお願いいたします。

加えて、町では未だ復旧・復興の道半ばにありますが、同じ被災地として、今般の豪雨被害に見舞われた被災地の自治体に対し、発災以降、本町が学び、積み重ねてきた業務上のノウハウをはじめ、様々な情報をお伝えしたいと考えました。

このことから、被害が特に甚大であった熊本県、大分県及び山形県の自治体に向けて、本町の災害対応業務に関する担当課の問い合わせ先をメールにてお知らせするとともに、町のホームページ

にも、同様の情報を掲載することで、各自治体職員の皆様から随時お問い合わせいただける環境を整え、町としてできる限りの支援を行ってまいりたいと存じます。

なお、現在の問い合わせ状況ですが、熊本県庁からは土砂撤去関連資料の提供依頼を、大分県竹田市(たけたし)から家屋解体費用償還に関する問い合わせや、熊本県人吉市からは復旧・復興計画の策定に関するお問い合わせをいただくなど、それぞれの所管部署にて適切に対応するとともに、その他の自治体からは、本町の取組に対するお礼のお言葉などを頂戴しているところであります。

次に、令和2年7月豪雨に伴い発生した、先月28日の大雨への対応ですが、町では大雨警報の発令を受け、28日11時30分に特別警戒本部を設置し、同日13時には筆甫、大張、耕野、羽出庭、廻倉、小坊木の、827世帯2,067名に対し、避難準備情報を発令するとともに、担当職員を派遣して町内4箇所に避難所を開設しました。

避難所では、検温などの新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じたうえで、最大24名を受け入れましたが、翌29日の午前10時47分には大雨警報が解除されたことから、開設した4つの避難所すべてを閉所いたしました。

幸い、大きな被害は生じず、事なきを得ましたが、こうした災害対応に関する早期の体制整備や住民に対する早めの避難行動の呼びかけは、いつ何時発生するかもしれない災害の備えとして重要であり、感染症拡大防止対策を含む対応を精査し、今後の災害対応に生かしていきたいと存じます。

次に、令和元年東日本台風により浸水等の被害を受けた、金山小学校の復旧状況についてお知らせいたします。

被災後は丸森小学校校舎を間借りして授業を行ってまいりましたが、今月17日には復旧工事が完了し、翌週の26日から始まる第2学期より約10ヶ月ぶりに、金山小学校校舎で授業が再開される予定となっております。

これまで、児童及び保護者の皆様には多大なる御不便をおかけいたしましたでしたが、私といたしましても、児童が慣れ親しんだ校舎で学校生活を再開できますこと、大変うれしく感じております。

児童の皆さんには、のびのびと勉強やスポーツに励んでいただくとともに、これまで以上に、友達や先生、地域の方々との交流を深めてもらいたいと思います。

続きまして、台風の影響により延期しておりました令和2年丸森町成人式は、今週の土曜日、15日に丸森中学校体育館にて執り行うこととしております。

令和2年丸森町成人式は、今年1月12日の開催を予定していたものの、台風による被害状況などを勘案し延期しておりましたが、今般、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じ、会場を変更したうえで実施する運びとなりました。

新成人の皆様及び御家族の皆様には、大変御迷惑をおかけしましたが、町といたしましては、二十歳の門出をお祝いすることは大変重要と考えており、この時期に成人式を開催しますことに、御

理解いただければと存じます。

また、新成人の皆様には、今般策定した丸森町復旧・復興計画の概要版をお配りすることとしており、次代を担う若者たちが町の復興と、その先にある将来を考えるきっかけになることを期待しております。

なお、開催にあたりまして、会場入場時には、サーマルカメラによる体温測定を実施するほか、手指の消毒の徹底や席の間隔を十分に空けるなど、感染症拡大防止対策を行いますので、御出席の皆様には御協力をお願いいたします。

あらためまして、町民の皆様におかれましては、引き続き町内での感染者の発生防止に向けまして、当分の間、「新しい生活様式」を念頭に、3密を避けながら、マスクの着用や丁寧な手洗いの実践など、お一人おひとりの基本的な感染予防対策への御協力をお願いいたします。

最後に、発災から本町を御支援いただいている多くの皆様に対しまして、深く感謝申し上げますとともに、引き続き、御支援を賜りますよう、よろしくをお願いいたします。私からは以上です。

(質疑応答)

◇Q 令和2年7月豪雨被災地への支援物資の詳細について教えてほしい。

■保健福祉課長

熊本県球磨村へは、土のう袋、消毒液（施設等消毒用）、アルコールジェル（手指消毒用）、タオル、衣類洗濯用洗剤、10リットルのウォータージャグを町職員の励ましの寄せ書きとともに、オープンジャパンを通じて、7月22日に送りました。

熊本県八代市へは、先方の要請に基づき、マスク2000枚、アルコールジェル500mlを510本、タオル（新品）692本を、7月31日に送りました。

◇Q 成人式について、会場の変更により収容人数はどれくらい変わるかなど教えてほしい。また、夏の成人式を見送る自治体がある中、開催に至った経緯や検討内容を教えてほしい。

■町長

他の自治体では成人式を中止するという話もありますが、町では台風の影響で1月12日に行うべき成人式を延期した経緯がありますので、この時期に開催しないと年毎の成人式の開催ができなくなってしまう。

そのため、コロナ対策をしっかりと講じながら、この15日に開催させていただきたいと考えております。

会場の変更については、密を避けるため、丸森まちづくりセンターから丸森中学校体育館へ変更しました。詳しくは担当から説明します。

■生涯学習課長

成人式の参加予定人数（対象者）は 136 名ですが、出席確認はしておりませんので該当者という認識で結構です。

会場については、例年、丸森まちづくりセンターの大集会室で行っており、約 300 名を収容できますが、密になることを避けるため、丸森中学校の体育館へ会場を変更しました。収容人数は、これまでの実績を踏まえ、約 800 名収容でき、十分な規模の施設であると認識しており、参加者やスタッフなどを合わせても約 150 名の全体人数であれば、十分に密を回避できると考えております。

また、この時期の開催ということもあり、仮設でクーラーを設置しての開催となります。

◇Q 成人式は、保護者も出席するのか。

■生涯学習課長

町では、例年、保護者の出席は求めておりません。

◇Q 成人式に来賓は招くのか。また、式典の時間を短縮するのか。

■生涯学習課長

来賓者については、例年 60 名ほどお招きしておりましたが、今回はできるだけ参加者を制限するため、代表として町議会議長お一人のみをお招きすることとし、式典の時間も短縮しての開催となります。

また、感染拡大防止の観点から、参加者にはできるだけ声を出さない形で参加いただくという案内をしております。

◇Q 成人式について、この時期の開催であると帰省の時期と重なるので、首都圏からの参加者もいると思うが、改めて注意喚起など考えているか。

■生涯学習課長

式典の案内にあたり、緊急事態宣言の再発令等、状況によって変更が生じることをお知らせするとともに、参加予定者には、日常生活の中での感染防止に協力いただくことをお願いしております。

また、最近の感染状況を踏まえ、今月に入り、緊急連絡先と参加される方の当日の状況確認書を送付し、式典前 2 週間及び式典後も新しい生活様式に基づく感染予防対策について、改めて協力いただくよう案内しました。

町としましても、最大限の対策を講じ、安全な状況での開催に努めます。

◇Q 金山小学校について、2学期の始業時はセレモニーなど実施するか。

■ 学校教育課長

8月26日の始業式からの再開となりますが、特設セレモニーは実施しません。

◇Q 金山小学校の復旧工事の内容を教えてください。

■ 学校教育課長

校舎及び体育館について、約80cmから1mの浸水被害を受けたため、床の張替えや設備の入れ替えなどを行いました。

また、プールについても、大量の土砂が流入したことから、土砂撤去や大規模な補修工事を行いまして、2学期から短期間ではありますが、プール指導も実施する考えです。

◇Q 金山小学校の児童数を教えてください。

■ 学校教育課長

26名です。

◇Q 令和2年7月豪雨に伴い、被災地へ町のノウハウなどの情報提供をしているということだが、職員が電話で経験等を伝達しているのか。

■ 復興対策監

町の災害関連業務対応窓口を記載した一覧表を、被害の大きかった自治体に対しては、直接メールで案内するとともに、ホームページにも掲載しております。

電話での問い合わせに対応しているほか、メールで資料提供した事例があります。また、この取り組みに対する御礼の言葉も頂いております。

◇Q 資料を提供することで、行政の運営上、どの程度参考になるのか、ポイントとなることを教えてください。

■ 復興対策監

土砂撤去事業の事例で申し上げますと、環境省や国交省の事業など住み分けがある中、事業が実施されておりますので、どのようなスキームがあるか把握するだけでも、かなり効率化が図られると考えております。

◇Q 御礼の言葉があったとのことだが、具体的にどのような反響があったか。

■ 復興対策監

熊本県八代市や人吉市、湯前町などから、感謝の御言葉をメールで頂きました。

◇Q 10月12日の鎮魂の日においては、町としてどのような行事を実施するのか。

■ 総務課長

町主催の追悼式を、午前10時から隣のまちづくりセンター大集会室で行う予定ですが、コロナの状況を踏まえ、極力出席者を少なくし100名前後の規模にしたいと考えております。

追悼式は1時間以内を想定し、その後、15時頃まで一般の方の献花のため、会場を開放したいと考えております。

当日は町長の記者会見も予定しておりますが、どのような形で実施するか検討中です。

◇Q 間もなく発災から1年を迎えるが、復興の進捗状況や今後の課題などあれば教えてほしい。

■ 復興対策監

現時点で明確に遅れている案件はないと認識していますが、1年というタイミングで、細部の確認であるとか、先般打ち出した復旧・復興計画に基づき、この1年で具体的に何がどれくらい進んでいるか、見える化的なものを、町民の皆様にお示しできればと考えております。

以上